

令和元年第3回定例会一般質問通告事項

<p>9 月 4 日</p>	<p>柿本和彦議員（平成会）</p>	<p>質問方式：一括質問方式</p>
	<p>1 安全安心なまちづくり～みんなで生きることを支える取り組みについて～</p> <p>(1) 自殺に追い込まれることのない社会の実現には、尾道市が置かれている自殺に関する現状を市民が認識することが必要になると考えるが、そのための周知をどのようなかたちで行っているか</p> <p>(2) 尾道市自殺対策推進計画の策定から1年半が経過したが、取り組みの状況はどのようになっているか</p> <p>(3) 尾道市内で過去に自殺で亡くなられた場所において、ハード面からの対策は取られているのか。また、尾道大橋において、海上部分の手すりにワイヤーを水平に張って転落しないようにしてはどうか</p>	
	<p>2 安全安心なまちづくり～子どものしつけ（虐待）について～</p> <p>(1) 体罰によらない子育てを推進するに当たり、国からのガイドライン提示はどのようになっているか</p> <p>(2) 体罰等によらないしつけや子育て等について、尾道市として、改正法が施行される来年4月までにどのような啓発活動を行う計画なのか</p>	
<p>3 安全安心なまちづくり～体育館における熱中症対策について～</p> <p>(1) 尾道市内には学校施設を含め、市民が利用できる体育館がいくつあり、それらはどのような熱中症対策を取っているか</p> <p>(2) 小中学校の授業やクラブ活動において、体育館での熱中症対策はどのようになっているか</p> <p>(3) 学校現場では暑さ指数（WBGT値）を熱中症対策に活用することがあるか。活用している場合、どのような基準で判定しているか</p> <p>(4) 体育館における熱中症対策として、大型冷風扇を導入してはどうか</p>		